

くにびきエコクラブ 2020(令和2)年 活動報告

2020年は新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態に陥り、緊急事態宣言の発令や外出自粛要請など非常に大きな変化があった1年となりました。

当クラブにおいても“3密の回避”や“ソーシャルディスタンスの確保”など「新しい生活様式」を遵守し、会員の健康と安全を最優先に考慮した活動(下記のとおり)を進めてきました。

下記の「◎」の活動は、当クラブのホームページに詳しく掲載していますのでご覧ください。

島根いきいき広場 くにびきエコクラブ

https://www.shimane-ikiiki.jp/volunteer_groups/920/information



(2020年活動一覧)

- ◎ 2月05日 松江の伝統食「ぼてぼて茶」体験教室 参加者 18名
- ◎ 2月14日 東出雲ふれあい会館で 環境出前劇「海亀の涙」 参加者 25名、鑑賞者 80名
上演と「エコ講座」を開設
- 「海亀の涙」上演の様様(ショートバージョン)をYou-TubeへUPしています
<https://www.youtube.com/watch?v=EerqXYkDpuQ&t=151s>
- 3月25日 明日を拓く勉強会 参加者 17名
- 4月23日 令和2年度総会・・・新型コロナウイルス感染予防のため「書面議決総会」に変更
- ◎ 7月 8日 プラスチック製買物袋(レジ袋)有料化による 参加者 12名
過剰な使用抑制とごみ減量の街頭呼びかけ
- ◎ 7月18日 松江あだかえの里山保全活動に参加 参加者 3名
- ◎ 8月 6日 環境施設見学会 参加者 30名
(キララトゥーリマキ風力発電所・出雲市トキ分散飼育センター)
- ◎ 8月27日 明日を拓く勉強会 参加者 19名
(松江市出前講座「災害廃棄物処理について」を受講)
- ◎ 9月26日 古浦海岸でプラごみ(漂着ごみ)の清掃活動に参加 参加者 7名
- ◎10月 9日 玉湯公民館「たまゆアカデミー講座」で 参加者 22名、鑑賞者 60名
環境出前劇「愛はコロナを超えて」を上演と「エコ講座」を開設
- ◎11月13日 出雲西高校で 環境出前劇「海亀の涙」ビデオ上演と
「エコ講座」を開設 参加者 5名、鑑賞者 40名
- ◎11月22日 忌部水源の森づくり交流会に参加 参加者 3名
- ◎11月10日・12月 8日 エコドライブ&クールチョイス啓発活動に参加 参加者 4名
(記：北垣 幸久)



東出雲ふれあい会館「海亀の涙」一場面



東出雲ふれあい会館 会場からの質問

プラスチックごみを考える出前劇

海亀の涙

作・演出 山口 信夫

主催：消費者問題研究会 東出雲グループ

環境出前劇上演とエコ講座
2月15(土) 東出雲ふれあい会館
0852-52-3297
開場 10:00
開演 10:30~11:50

50年前地球上にゼロだったプラスチックごみ、今や世界を恐怖におとしいれている。水に浮かぬから貯まる一方、魚介類を通して人間の健康までおとしぼむ。そこで立ち上がったのが「スーパーマーケット 安さん」。島根府民のプラごみ削減大作戦。ここに人類を救うヒントがある。

環境市民団体 **くにびきエコクラブ**
 お問い合わせ 090-9066-8790 (北 雄)
<http://www.minkai-ringlog.net/group/000721.html>
 くにびきエコクラブ

このチラシは、「こくみん共済 ぐるみ共済会館」に協賛の助成金を受けて作成しています。

東出雲ふれあい会館 案内チラシ

地球環境に有害な
プラスチックごみの削減へ

大量のプラスチックごみが海に流し、海洋生物の生命はじめて絶滅の危機にさらされています。レジ袋、ストロー、ペットボトルなど使い捨てプラスチックの大量削減のため、いま世界中で対策が強化されています。

**2020年7月1日より
レジ袋が有料化されました**

(ただし業務用紙で厚さ0.05mm以下のもの、厚さ0.05mm以上のものは有料化の対象外)

この法令は、全国のスーパーやコンビニ、百元ショップ、ホームセンターなどすべての小売業者に適用されます

買い物にはマイバッグを持参しましょう！

布袋、かご、折りたたみ袋(エコバッグ)、風呂敷

くにびきエコクラブ 090-9066-8790 | 問い合わせ先 くにびきエコクラブ
<https://www.minkai-ringlog.net/group/000721.html>
<http://www.minkai-ringlog.net/group/000721.html> (090-9066-8790)

このチラシは、「こくみん共済 ぐるみ共済会館」に協賛の助成金を受けて作成しています。



マイバッグ使用呼びかけ 街頭活動



レジ袋有料化による過剰な使用抑制とごみ減量の街頭呼びかけ (NHK しまねっと 610 で報道されました)
 2020年(令和2年)7月8日(水曜日)

くにびきエコクラブ
環境施設見学会
朱鷺(とき)・風力発電所



トキ学習コーナーにて



令和2年8月6日(木)しまね花の郷

新型コロナウイルスとの共存を考える出前劇

愛はコロナを越えて

作・演出 山口信夫



たまゆアカデミー講座

環境出前劇上演とエコ講座

10月9(金) 玉湯公民館大ホール

0852-62-9111

開場 10:00 開演 10:30~12:00

地球温暖化の影響で農業経営の行き詰まったJA組合員と、コロナ禍でバイト先を迫られその日暮らしとなった留学生が手を携えて苦難に立ち向かう愛と団結の物語。

環境市民団体 くにびきエコクラブ

お問合せ 090-9066-8790 (金 田)

http://www.sahimura-itiki.jp/activities_group/23/information



このチラシは、「こくみん共済 coop」協賛の環境教育事業。ご関心のある団体を呼びかけて作成しています。

「愛はコロナを越えて」案内チラシ



「愛はコロナを越えて」キャスト&スタッフ・劇中一場面



コロナ禍 と 地球温暖化

絆と愛こそ 乗り越える力

環境団体 松江で新作劇熱演

環境市民団体のくにびきエコクラブ（北垣幸久会長）が、地球温暖化と新型コロナウイルスの問題を取り上げた新作劇「愛はコロナを越えて」を松江市内で上演した。コロナ禍を乗り越えるためには「人と人との共助が必要になる」と約1時間の熱い演技で訴え、集まった60人に感動を届けた。（金津智也）

同クラブは2009年に配布といった活動を展開。新作は、温暖化の影響で発足し、県東部の33人が所する中で、環境問題を訴え農業経営が行き詰まった男に属している。中海や宍道湖 かける啓発劇を過去10年性で、新型コロナの影響での清掃活動やグリーンカに25作品、延べ56回上演し帰国できなくなったベトナム人留学生が手を携えて苦



「山陰中央新報」報道記録 2020年(令和2年)10月14日(水曜日)



古浦海岸でプラごみ(漂着ごみ)の清掃活動に参加 2020年(令和2年)9月26日(土曜日)



多種多様なプラごみ(漂着ごみ)が！



忌部水源の森づくり交流会に参加
2020年(令和2年)11月22日(日曜日)



エコドライブ&クールチョイス
啓発活動に参加
2020年(令和2年)11月10日(火曜日)
2020年(令和2年)12月8日(火曜日)

